

運動会 密避け新スタイル

小学校、園など学年別体育参観



ダンスを披露する児童(さくら小学校)

運動会シーズンの10月、市内の小学校や保育園・幼稚園・こども園では、運動会に代わる体育・運動参観が行われました。

今年には新型コロナウイルス感染症の拡大防止を考慮し、小学校や各園ではこれまでの運動会に代え、密を避けるため学年ごとに分かれて行う参観形式で実施しました。



かわいい振り付けを披露する園児(みやこ保育園)



ソーラン節で網を引っ張る振りをする園児(みその保育園)

ました。

みやこ保育園やみその保育園では、パラバルーンや竹馬リレーなど園児たちがこの日に向けて練習してきたプログラムを披露し、保護者の前で元気いっぱいな姿を見せていました。

さくら小学校では、最終学年となる6年生が、自分たちで考えたダンスなどを披露。隊形を次々と変えながら繰り広げられるダンスに、保護者からは大きな拍手が送られていました。

ものづくりっておもしろい!

児童、車の製造工程学ぶ

ダイハツ工業株式会社の社員がものづくりの大切さや楽しさを伝える「ダイハツものづくり体験教室」が10月19日、八幡小学校で行われ、5年生88人が自動車の製造工程などを学びました。

この教室は、実物の部品や工具などを見たり触ったりすることで、児童にもものづくりへの興味をもってもらうと、同社が平成27年から実施しています。

はじめに、同社の社員がクイズ形式で自動車を作る部品

や素材などについて説明。完成までに約2万~3万個の部品が使われていることが紹介されると、児童たちから驚きの声が上がりました。

また、プレスや溶接、組立などの製造工程を、工場での製造風景の動画で視聴。児童たちは、動きをプログラミングされた機械が溶接をしたり、社員がドアやエンジンなどのパーツを手際よく取り付けたりする様子に興味深そうに見入っていました。



プレス加工されたドアのパーツを見つめる児童

まちの話題

このページでは、市民の皆さんの活躍やまちの話題などを紹介しています。身近な話題や、広報紙についての意見を、秘書広報課までお寄せください。

金色稲穂「ザクツ、ザクツ」

10月15日、有都こども園とみやこ保育園の5歳児33人が合同で、内里蜻蛉尻の田んぼで稲刈りを体験しました。

両園は、園児たちに食べ物の大切さを学んでもらおうと、農業を営む園児の保護者の協力を得て、毎年、田植えからかかし立て、稲刈りまでの体験を行っています。

園児たちは黄金色の稲穂が広がる田んぼに入ると、横一列に並んで稲刈りを開始。先生と一緒に鎌を持ち、

園児ら稲刈り体験

「ザクツ、ザクツ」と丁寧に稲を手刈りしていきまし。収穫を終え、たくさん抱えた稲を両腕いっぱい抱えた園児たちは、「重たい」と言いながらも、満足した表情を浮かべながら運んでいました。収穫した稲は精米し、おにぎりにして豚汁などと一緒にみんなで食べる予定です。園児たちは「稲刈り楽しかった。お米を食べるのが楽しみ」と今から目を輝かせていました。



やまもと ゆきこ 山本由紀子さん

△プロフィール▽
統計調査員として、経済センサス基礎調査や国勢調査を含む、計10回の調査に従事。「令和2年度統計功績者表彰(2019年度経済センサス基礎調査)」の受賞が決定。

今月のこの人

山本由紀子さんの「令和2年度統計功績者表彰(2019年度経済センサス基礎調査)」の受賞が決定しました。

5年前、育児後の社会復帰のため、国勢調査の調査員に従事。以降、「普段関わることができない人とコミュニケーションを取ることができて楽しい」と、今年の国勢調査など、さまざまな統計調査活動の第一線で活躍しています。

また、2019年度経済センサス基礎調査では、市内の全調査区を担当。「調査量も多く、分からない地名もあり大変でしたが、受賞というご褒美をいただき、うれしいです」と喜びを話しました。

統計調査活動に達成感

「地域の人からのねぎらいの言葉や、調査をやり終えたときの達成感が魅力です。これからも信用して仕事を任せてもらえるよう、取り組んでいきたいです」と、今後も調査活動に自信を持って、従事する思いを話していました。

本コーナーでは、市にゆかりのある人物や団体等を紹介していきます。自薦・他薦問わず、紹介希望者を募集していますので、詳しくは、市ホームページをご覧ください。秘書広報課へお問合せください。